

第37回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓、時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

第37回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

今回の教育講演は、細木病院小児科 部長 新井 淳一 先生から「小児1型糖尿病治療とサマーキャンプ」、また、高知高須病院 院長 大田 和道 先生から「糖尿病に関連する泌尿器科的合併症について」と題してご講演いただきます。

シンポジウムでは、県内各施設で糖尿病療養指導にご活躍の先生方の口述発表と総合討論を予定しております。糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

尚、本研修会は、日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として＜第2群＞(糖尿病療養指導研修単位) 1単位を申請中です。

謹 白

第37回高知糖尿病チーム医療研修会
幹事 高知記念病院 池田 幸雄

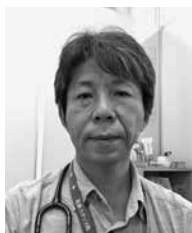
記

日 時：平成29年6月4日（日） 13:00～17:00

場 所：高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール

対 象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、
栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、その他医療スタッフ

【講師プロフィール及び講演要旨】



「小児1型糖尿病治療とサマーキャンプ」

新井 淳一 先生(細木病院小児科 部長)

小児1型糖尿病の子どもたちが同じ病気をもつ友達に出会い、孤独感から開放され、糖尿病教育、医療技術の獲得を通して自立した成人に成長していくことを援助する目的で、全国各地でサマーキャンプが実施されています。高知県では愛媛県と合同で始まり、1990年からは高知県単独でのキャンプを継続しています。1994年に1型糖尿病診療に従事されていた故岡田泰助先生にキャンプは引き継がれ、以後1型糖尿病の診療では「生活に合わせたインスリン補充」を基本姿勢とした治療を行っています。患者自身が身体の状態・食事量・その後のイベント等を考慮した上で、可能な限り自分でインスリン量を決定して血糖コントロールを行うようにしています。年齢に応じて家族や周囲の協力も必要ですが、運動や食事内容・食事量が自分の身体ではどのように血糖に影響するのかを考え、試行錯誤を繰り返しながら状況に応じたインスリンの使い方を身につけることが重要と考えています。実際の診療について、サマーキャンプを中心に紹介させていただきます。



「糖尿病に関連する泌尿器科的合併症について」

大田 和道 先生(高知高須病院 院長)

糖尿病の経過中に発生する泌尿器科的合併症は、泌尿器科医からみると、血糖管理不良の患者さんや、糖尿病治療を長期間受けられている患者さんによく経験されます。代表的なものとして、高血糖による口渇のために水分摂取過多からくる多尿、末梢神経障害による神経因性膀胱(低活動型膀胱)や男性機能低下(ED)、また、膀胱炎や尿道炎などに代表される尿路感染症などがあげられます。また、最近では、前立腺癌発症との関連を指摘する報告や、後に否定はされましたが、ある種の糖尿病治療薬で膀胱癌発症の危険性が指摘されたこともありました。その他、腎結石などの尿路結石症の発症にも糖尿病の関連を指摘する報告も認められます。今回、泌尿器科医の目からみて、日常的な糖尿病診療でよく経験すると思われる泌尿器科的合併症について、私なりの考察をしてみました。

【プログラム】

12:00～ 受付

13:00～13:05 開会挨拶

第37回研修会幹事 池田 幸雄 先生(高知記念病院)

13:05～14:00

教育講演1 司 会 池田 幸雄 先生(高知記念病院)

「小児1型糖尿病治療とサマーキャンプ」

演 者 新井 淳一 先生(細木病院小児科 部長)

14:00～15:00

シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と実際」

司 会 高田 浩史 先生(青柳クリニック 医師)

伊与田美香 先生(近森病院 看護師)

① 浜田 詩子 先生(土佐市民病院 看護師)

「血糖コントロールが不安定な患者へのチーム支援」

② 安田 春奈 先生(高知医療センター 管理栄養士)

「当院における糖尿病患者への管理栄養士の取り組み」

③ 石園 史典 先生(高知記念病院 薬剤師)

「混合型インスリン製剤から配合溶解インスリン製剤へ切り替え時の
患者アンケート調査」

④ 高橋 純一 先生(あけぼのちょう高橋歯科 歯科医師)

「歯科医院で行う糖尿病の予防と治療(糖質制限を考える)」

⑤ 森 雅裕 先生(近森病院 理学療法士)

「糖尿病足病変患者に対してTCC-EZとNPWTを併用した症例」

15:00～15:05 休憩

15:05～15:30 ポスターセッション(上記シンポジウムをポスターにて質疑応答)

15:30～16:00 総合討論

16:00～16:55

教育講演2 司 会 末廣 正 先生(高知高須病院)

「糖尿病に関連する泌尿器科的合併症について」

演 者 大田 和道 先生(高知高須病院 院長)

16:55～17:00 閉会挨拶

第37回研修会幹事 池田 幸雄 先生(高知記念病院)

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒781-5103 高知市大津乙2705-1

高知高須病院 栄養部

FAX 088-878-3322

TEL 088-878-3377

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

※ この用紙に同一施設・複数名で、ご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

ご出席の際には、日歯生涯研修事業ICカードを必ずご持参ください。

ICカードを忘れると、研修会の研修単位登録は自己申告で行うこととなります。

ご施設名：

ご施設名住所：〒

電話番号：() -

1. 申込み代表者名	ご職種
2. ご芳名	ご職種
3. ご芳名	ご職種
4. ご芳名	ご職種
5. ご芳名	ご職種
6. ご芳名	ご職種
7. ご芳名	ご職種
8. ご芳名	ご職種
9. ご芳名	ご職種
10. ご芳名	ご職種

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がありましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAX してください。

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。
3. 参加申込先 〒781-5103 高知市大津乙2705-1 高知高須病院 栄養部

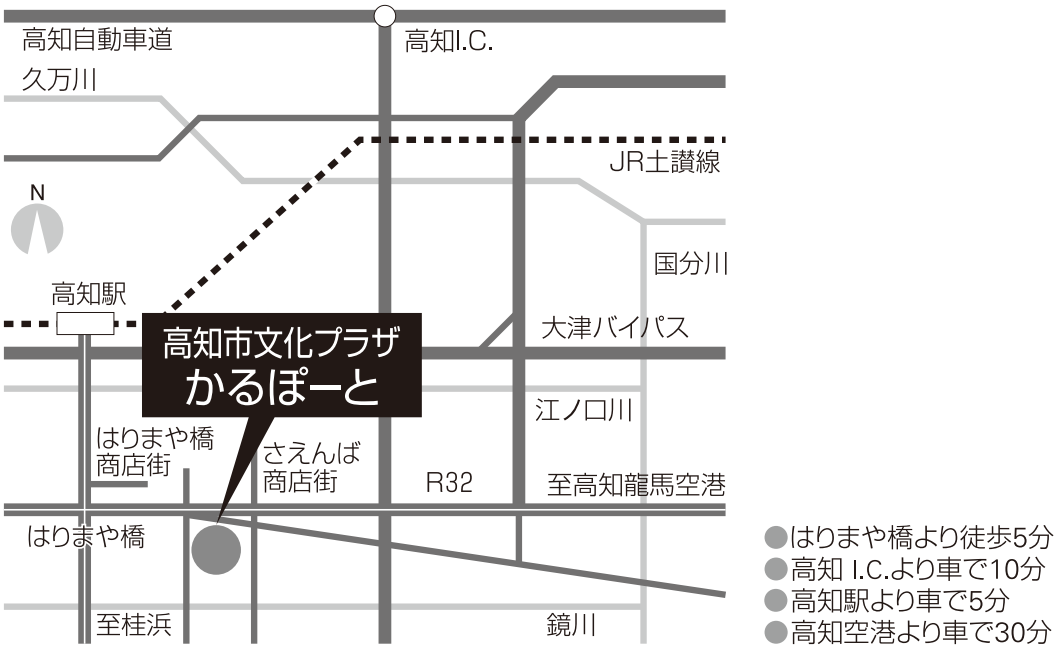
Fax 088-878-3322

TEL 088-878-3377

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

4. 申込締切日 平成29年5月19日(金)
5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。
 - ・日本医師会生涯教育講座(3.5単位)
 - ・日本薬剤師研修センター 認定単位(2単位)
 - ・日本病院薬剤師会生涯研修制度(2単位)
 - ・日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
 - ・日本栄養士会 生涯教育(1単位)
 - ・日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(4単位)
 - ・日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修〈第2群〉1単位
 - ・日本糖尿病協会登録医・療養指導医制度のための講習会
 - ・日本糖尿病協会 歯科医師登録医のための講習会
 - ・高知県糖尿病療養指導士単位認定(4単位)
 - ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度(2.5単位)

6. 会場案内図



共催：高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
高知県医師会
高知県糖尿病療養指導士会
バイエル薬品株式会社

第一三共株式会社
公益社団法人高知県栄養士会
公益社団法人高知県薬剤師会
高知県病院薬剤師会

後援：公益社団法人高知県看護協会
(社)高知県臨床検査技師会
公益社団法人高知県理学療法士協会
高知県歯科医師会